

孤 独 ・ 孤 立 を 防 ぐ 支 援 体 制 づ くり

家庭機能の変容や地域のつながりの希薄化、雇用形態の多様化にともない、様々な「生活のしづらさ」を抱えているにも関わらず、必要な支援を受けられない方がいるなど、孤独・孤立の問題が顕在化し、さらに地域における課題が深刻化・複合化してきており、分野を超えた包括的な支援が求められています。

また、個人や世帯が抱える「生活のしづらさ」は、特に災害時に顕在化しやすく、被災者の生活再建とともに、内在していた生活課題に対応していくため、近年災害ケースマネジメントの手法による支援が進められています。

こうした状況を踏まえ、各市町村においてどのように包括的支援体制の構築を進めていけばよいのかを考える機会として、本研修を開催します。

災害時にも活きる包括的支援体制のあり方を考える

日 時

令和5年7月31日(月) 13:30~16:00

会 場

新日本海新聞社中部本社ホール (倉吉市上井町1丁目156)

スケジュール・内容

13:00	受付	【開会挨拶】 鳥取県福祉保健部
13:30	開会	
13:35	講演	【講演】 「人とのつながり・支え愛の構築に向けて」 ～包括的支援体制と災害ケースマネジメント～ (仮題) ◆講師 全国社会福祉協議会 地域福祉部 部長 高橋 良太 氏
14:30	休憩	
14:40	シンポジウム	【シンポジウム】 「孤独・孤立を防ぐ支援体制づくり」 ～災害時にも活きる包括的支援体制のあり方を考える～ (仮題) ◆コーディネーター 全国社会福祉協議会 地域福祉部 部長 高橋 良太 氏 ◆シンポジスト ・北栄町 福祉課 生活支援室 室長 松嶋 まゆみ 氏 ・鳥取県災害福祉支援センター 特任参事 白鳥 孝太 氏 ・鳥取県包括的支援体制整備推進員 田中 裕之 氏
16:00	閉会	【閉会挨拶】 鳥取県社会福祉協議会 会長 藤井 喜臣

対象

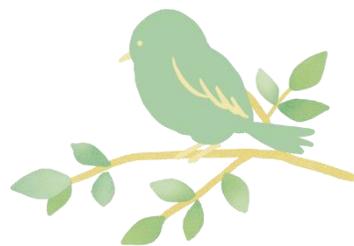
- ・市町村長、市町村幹部職員、各担当者（高齢・障がい・児童・生活困窮・防災など）
- ・市町村社会福祉協議会長、市町村社会福祉協議会役職員
- ・関係機関 等

参加費

無料

定員

150名



申込み方法

下記URLまたはQRコードよりGoogleフォームにアクセスいただき、必要事項を御入力の上、お申込みください。

※オンライン開催に変更する場合がありますので、メールアドレスも御入力いただきますようお願いいたします。

※申込みフォームに記入された個人情報は、本研修の運営管理に関する目的のみに使用します。

<https://forms.gle/c48yZKQz5HVk3t429>



申込み期限

令和5年7月24日（月）

お問い合わせ先

社会福祉法人鳥取県社会福祉協議会（担当：秋本玲、杉本）

〒689-0201 鳥取市伏野1729-5 県立福祉人材研修センター内

（TEL）0857-59-6332

（FAX）0857-59-6340

HP <http://www.tottori-wel.or.jp/>

Eメール chiiki@tottori-wel.or.jp

感染症等の状況により、開催方法の変更、中止または延期となる場合がありますので、ご了承ください。

